



## みんな元気に過ごしていますか？②



前回の引き続きで、「年長児夏合宿1日目パートⅡ」をお届けします。

お昼寝なしの一日ですが、今年の年長児は大丈夫でしょうか？持ちこたえることができるでしょうか～？

### 14:30 喜多方市農家体験「みちくさ」さん到着

農家体験「みちくさの家」さんの「けいこさん」が「まっましたよ～！」とバスまで迎えに来てくださいました。みちくささんまでバスを降りて数100m。古くからの農家さんの建物をみては「すごい！」咲き誇る花々に「きれーい！」ゆるやかに流れる小川をみて「ながれてる！ながれてる！」と、いつもは見逃してしまう風景に感動をしていた年長児でした。農家の家に初めて入ったお友だちもいて、「こういうところにすんでいるんですね。」と感心しきり。



みちくささんの野菜は「すべて自然のままに、あいのままに」がポリシーで、すべて無農薬で作られているそうです。今日収穫体験する「じゃがいも」が、例年よりもちいさめということで、「みんなちいさいかもしれないけれども、これも自然のままになるので、ひとつひとつ大事にほってくださいね。」とアドバイスを受けて、いよいよ収穫に出発！

## 15:00 いよいよ収穫体験!

「さあ!ほってみましょう!」の声でスタート。第一声が「どうやってほるの?」「つちがかたくてほれな—い!」。幼稚園での砂遊びの経験は豊富ですが、固い土に悪戦苦闘の年長児。しかし、あちらこちらから「じゃがいもあった—!」あまりの驚きに「でっけ—! [会津弁! ?]」と、とびだしてくる感動の声。かと思うと、「でてこない?でてこない?」と芋の株と芋の株の間を一所懸命に掘り出し、ジャガイモの姿を見つけ出せない子も。先生に「これ(芋の茎) ひっばってみるのはどうかな?」とヒントをもらおうと次々に出てくるジャガイモに「やった—!!」「みてみて!」と……。びっくりするぐらい集中してジャガイモを掘りました。

きれいに掘り終えた子ども達は、みちくささんが育てている、ピーナツ・おくら・ピーマン・いんげん・ナスなどを見学し、野菜の成長を学びました。ごほうびにもぎたてゆでたての「とうもろこし」をおやつにいただきました。「けいこさんおせわになりました。」

